

ロータリー囲碁同好会

Go Playing Fellowship of Rotarians GPFR

NEWS LETTER

No. 1 2000年8月10日発行

GPFR が RI から正式承認を受けました。

ロータリー囲碁同好会 Go Playing Fellowship of Rotarian (GPFR)が、2000年2月に開催されたRI理事会において、ロータリー趣味・職業別親睦活動(RRVF)の組織として、正式に承認されました。これは日本で創立された初めてのRRVFで、世界で45番目の同好会です。

チャーターナイトおよび第1回国際囲碁大会が開催されました。

日時 2000年5月4日(木) 場所 神戸ポートピアホテル

14:00 認証状伝達式

15:00 国際囲碁大会予選

19:00 記念晚餐会

5月5日(金)

9:00 国際囲碁大会決勝戦

11:30 閉会式

チャーターナイトには小谷隆一 RI 理事、今井鎮雄元 RI 理事、米谷収 2680 地区ガバナーを迎え、日本からは 13 地区 68 名、韓国からは 5 地区 28 名の参加を得て、盛会のうちに認証状伝達式が行われました。台湾は残念なことに今回は台中の地震という事情があり参加できませんでした。引続き第1回国際囲碁大会に移りましたが、囲碁大会につきましては、日韓の段位認定に大きな差があり、そのため段位の調整、取組み方式を試合前日に日韓で打合せをしたり、

日本棋院の後援をいただき、勝敗判定のプロの女流棋士を2人招くなど準備に苦労しましたが、5日の決勝に残る上級者(5段～7段)初中級者(4段以下)各4名を選ぶ熱戦が和やかなうちに始まりました。

韓国側には韓国棋院理事(アマチュア6段で3700地区ガバナー・エレクト)という強豪もいて7段)2人、6段11人揃えた日本側も日本の5段は韓国の3段相当の実力とかで緒戦から苦戦の展開となり、予選後の記念晩餐会では「今回は国際奉仕が主眼」との声がもれていた程でした。

5日の決勝戦には日本側3人が残ったものの2クラスとも優勝、準優勝とも韓国側が独占し来年の釜山大会では雪辱しようと誓い合っておられました。しかし碁盤を離れるとロータリアンとして食事を共にし、深夜まで語り合い、国内外に新たな友人が一度に増えたばかりか、国内外各クラブの実情を知るなど意義ある大会となりました。

なお、2680地区地区国際奉仕委員会の皆様のご協力のおかげで2日間にわたる大会が無事終了できましたこと心より感謝いたします。(太田清文・東京 RC 抜粋 福本真一・芦屋川 RC)

国際碁戦の難しさに戸惑った。まず、参加者の殆どがお互いの言葉に馴染めないこと、ルールは殆ど両国に通じることなので問題は無かったが、碁力の差が歴然としており、3～4子位で同等との見方が一般的であった。しかし、クラス分けの結果、Aグループについてはオール互先、黒番コミ5目半出し、Bグループについては4段級差迄を3子とすることで意見を調整した。結局は遠来の客をもてなす意味もあり、開催国日本の不利は否めないものとなった。

進行については、日本、韓国の代表が出て、お互いの選手に理解し易い様に説明を行い進行。第1日目の予選リーグは、韓国側からの強い要請(囲碁だけを楽しみに来日したので、出来るだけ沢山打ちたいとの意見)でトーナメント制を予選リーグとした。結果的には4戦して成績上位者が翌日の決勝トーナメント戦に進めることになった。

組み合わせは、Aグループは8名づつ4グループとし、Bグループは人数の関係で変則分けとなったが、これも4グループとして、各組ごとに、リーダー、サブリーダーを決めグループ内の進行をお願いした。1局を1時間内とした制限時間制に効果があった。勿論、ロータリアン同志が寛容と友情を大いに発揮したことによる協力を忘れてはならないと思う。個人の成績記録を残すことで、以後の参考とするものであるが、第2回以後も、ロータリー囲碁同好会が世界の囲碁同好者を集め、益々の隆盛を究めるには、様々な努力が求められるが、高段者より初心者が多く参加出来る大会を念頭に継続されることを望むものである。(阿部一彦・大阪船場 RC)

第1回国際囲碁大会成績

決勝トーナメント

A組 優勝 巖 省三 3650 地区ソウル寛勲 RC 準優勝 李 在允 3700 地区大邱東信 RC
B組 優勝 朴 相振 3700 地区大邱東信 RC 準優勝 許 棋旭

第2回国際囲碁大会のお知らせ

来春、2001年2月か3月に、第2回国際囲碁大会を韓国・釜山で開催する予定です。2泊3日の日程で、内1日は観光やショッピングに当てる予定にしておりますので、ご家族ともどもご参加ください。詳細は追ってお知らせします。

会費納入のお願い

恐れ入りますが、2000-2001年度会費2,000円を同封の郵便振込用紙で、9月末日までにお払込みください。なお、昨年度ご入会の方で、会員名簿の備考欄に*印がついていない方は、昨年度分の会費が未納になっておりますので、今年度分と併せてお払込みください。

なお、会員名簿に段または級が記入されていない方は、会費納入の際、郵便振込用紙の備考欄にご記入ください。